

寺報第11号をお送りします。
暑さ寒さも彼岸まで、とはよく
申したもので。

すっかり秋めいて、今年も報恩講の
季節がやってまいりました。

お寺で毎月最終土曜日に開催され
ている「声明会(しようみょうかい)」
ですが、五月の永代経の月と十月の
報恩講の月は、「茶話会(さわかい)」
を開いています。お経の練習や法話
だけではなく、参加されている皆さ
んでお茶を飲みつつお話をしましよ
うという会です。

今回は特別に、世話人の島田秀考さ
んのご紹介で落語家 金原亭伯楽
(こんげんていはくらく) 師匠をお呼
びして、**真宗にまつわる落語**を一席お
願いました。

真宗のご縁とはいえ落語話し。楽しん
でいただけたらと思います。

**お席に限りがありますので、かならず
ご予約をいただいております。**
お席に限りがありますので、かならず
ご予約をいただいております。

仏教と落語というと、昨年末NHKで
放送されました「落語でブツダ」を見ら
れた方もいらつしやると思っています。

日本の芸能の多くが仏教と結びつい
ています。なかでも落語は、開祖とい
われている方が安楽庵策伝(あんらく
あんさくでん)というお坊さんで、難
しい仏教のお話をおもしろおかしく伝
えたのが最初といわれています。

たとえば有名な『寿限無(じゅげむ)』
も、真宗に縁がふかいお話です。

待望の息子の名前をお寺の住職さん
につけてもらうのですが、住職さんか
ら教えてもらった言葉をすべて並べて
子供の名前にしてしまいます。呼ぶた
びに「おい、寿限無寿限無」と苦勞
して呼ばなければならなくなります。
その「寿限無」は、阿弥陀如来の別名
「無量寿如来」からいただいていた。

阿弥陀さまがすべての人を救う本願を
たてられて修行された五劫(ごこう)
という時間から「五劫のすりきれ」と
いう名前などをいただいています。

このように知らず知らずに仏法のお
話が広まっていたりします。

むかし落語家 立川談志師匠が
「落語は業の肯定」とおっしゃって
いましたが、みずからの業の罪悪性を
知ってはじめて「肯定」されることに
味が生まれます。

人間のどうしようもない「我が身大
事(我執がしゅう)」や、「あれもほし
い、これもほしい(貪り)」、「思惑通
りにいかない怒り」などが、お念仏に
照らされて見えてきて初めて人間の
業の深さが身にしみるのだと思いま
す。またそれが、人の世に生きる深さ
の再確認にもなるのではないでしょ
うか。

娯楽のみならず、お寺で落語をと
してそういう深さに触れていただけ
たらと思います。



◆座椅子寄進◆

6月にご門徒の渡辺悦子様より庫裏二階座椅子 十台をご寄進いただきました。

毎月の声明会は庫裏の二階で開催しております。いままでは、座椅子をご希望の方すべてに行き渡るほど座椅子はございませんでした。これからはお足のことを気にせず、声明の練習と法話を楽しんでいただけたらと思います。ありがとうございます。



◆正徳寺共同墓増設について◆

近年少子化にともない、墓石を後継される方がいらっしやらないご家族も増えてきました。あとを見る方がおらず先祖の遺骨を正徳寺共同墓に移し、お寺とご門徒の皆さまにあとを託される方もでていらっしやいます。そのようなか現在の共同墓のスペースも手狭になってしまいました。

そこで総代会で話しあい、近いうちに本堂横の共同墓を増設することになりました。

こちらはあくまで後継者のいらっしやらないご門徒の皆さん向けの共同墓になります。正徳寺門徒以外の方や、墓石があり後継者のいらっしやる方はご遠慮いただいております。

また詳細が決まり次第ご報告いたします。

★子ども囲碁道場

十月 十一日(土) 二時より
十一月十五日(土) 二時より

★インターネットでも、不定期に行事やイベントの予定をお伝えしています。

・住職ツイッター @syaku_rikun
・正徳寺ホームページ

Facebook 真宗大谷派日夜山正徳寺

▼ご法事をおつとめになる方は

(1) **まず寺に都合をお問い合わせください。**

とくに土曜日・日曜日などは
混み合いますので、お早めに

ご連絡ください。

(2) **ご法事参加の人数を、ご法事の
一週間前までにお知らせください。**

お願い…お葬儀をおつとめになる方は、

日程が決まる前にお寺にご連絡ください。

他の方のお約束が入っており、

先に決められた日程ではお受けできない

場合がございます。

よろしく願いいたします。

★声明会 (お経の練習会)

毎月最終土曜日 午後三時～四時半

要予約 (急な法務等で変更あり)

参加費 500円/回

稽古本「真宗大谷派修行集」(赤本)

450円

次回は 十月二十五日(土) 茶話会

十一月二十九日(土)

ご参加される方は、前もってご連絡
ください。

電話 03(3471)3938

shoutoku-ji@pal.dti.ne.jp

■ **当寺の宗旨は 真宗大谷派です。**

■ **ご本尊は阿弥陀如来です。**

■ **宗祖は親鸞聖人です。**

■ **京都駅前通りの烏丸七条にある**

真宗本願(東本願寺)を本山とします。

■ **教えの要点は、**

阿弥陀如来のすべての人を救うという

ご本願を信じて、南無阿弥陀仏と称えて、

感謝報恩の生活をおくることにあります。